

平成24年度喜界町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B / A	(参考) 平成22年度の人件費率
23年度	人 8,021	千円 6,053,013	千円 80,566	千円 1,193,419	% 19.7	% 20.2

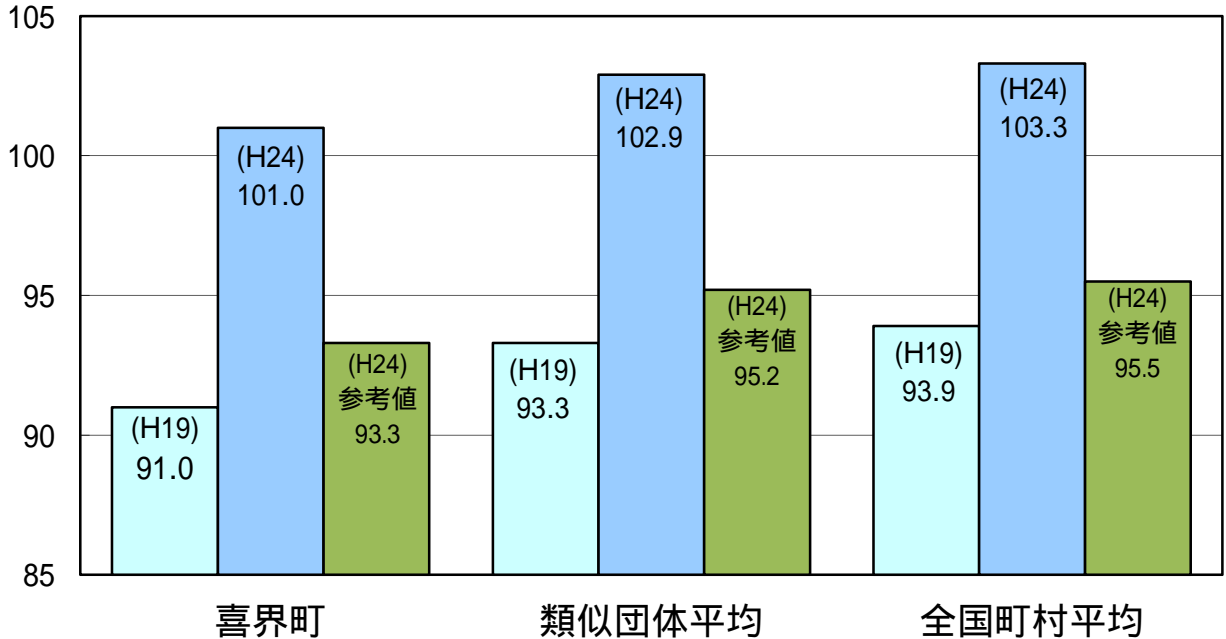
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
23年度	人 132	千円 481,239	千円 45,146	千円 168,452	千円 694,837	千円 5,264	千円 5,694

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、平成23年4月1日現在の人数である。

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）

(例)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
3 「参考値」は、国家公務員の時限的な（2年間）給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

2 一般行政職給料表の状況（平成24年4月1日現在）

（単位：円）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の給料月額	243,700	307,800	354,700	388,300	400,600	422,600

（注）給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成24年4月1日現在）

一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
喜界町	41.4 歳	293,700 円	326,900 円	316,919 円
鹿児島県	44.1 歳	333,226 円	406,152 円	368,199 円
国	42.8 歳	304,944 円		372,906 円
類似団体	43.0 歳	317,283 円	358,424 円	347,483 円

技能労務職

区分	公務員				
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)
喜界町	52.8 歳	4 人	284,700 円	306,300 円	299,725 円
鹿児島県	49.2 歳	425 人	340,140 円	395,599 円	373,022 円
国	49.7 歳	3,479 人	270,465 円		307,506 円
類似団体	50.1 歳	5 人	300,814 円	323,402 円	316,295 円

区分	民間			参考
	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A / B
喜界町				

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公 務 員 (C)	民 間 (D)	C / D
喜界町			

民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成21～23年の3ヶ年平均)
技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているもの
年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を1.2倍したものに、公務員においては
支給された期末・勤勉手当、民間において前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

幼稚園教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
喜界町	43.9 歳	315,700 円	327,000 円
鹿児島県	42.3 歳	369,879 円	432,476 円
類似団体	41.8 歳	299,307 円	317,804 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、平成24年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(平成24年4月1日現在)

区 分		喜界町	鹿児島県	国
一般行政職	大 学 卒	172,200 円	172,200 円	163,987(172,200) 円
	高 校 卒	140,100 円	140,100 円	133,418(140,100) 円
技能労務職	高 校 卒	137,200 円	146,700 円	-
	中 学 卒	121,600 円	129,200 円	-

(注) 国家公務員欄における括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)である。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成24年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	254,600 円	298,600 円	355,000 円
	高 校 卒	270,200 円	237,500 円	325,500 円
技能労務職	高 校 卒	該当職員無し 円	該当職員無し 円	該当職員無し 円
	中 学 卒	該当職員無し 円	該当職員無し 円	- 円

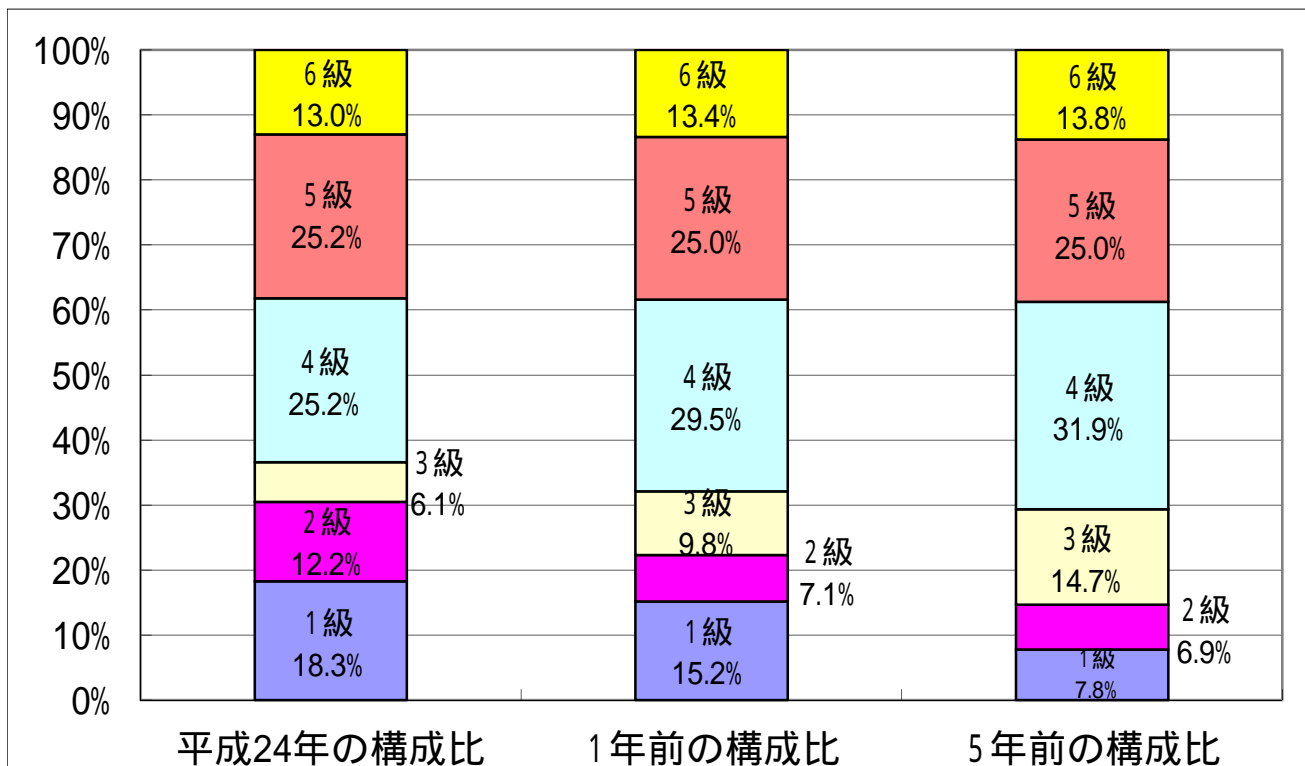
4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成24年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事補・主事	21 人	18.3 %
2 級	主事	14 人	12.2 %
3 級	主査・主任	7 人	6.1 %
4 級	係長	29 人	25.2 %
5 級	課長補佐・主幹	29 人	25.2 %
6 級	課長・参事	15 人	13.0 %

(注) 1 喜界町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

一律に4号給の昇給(55歳以上は2号給)しています。

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

喜界町		鹿児島県		国	
1人当たり平均支給額(23年度) 1,275 千円		1人当たり平均支給額(23年度) 1,524 千円			
(23年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.35 月分 (0.65)月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

一律に「良好」の区分による成績率を支給しています。

(2) 退職手当(平成24年4月1日現在)

喜 界 町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	32.76 月分	勤続20年	21.00 月分	27.30 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.75 月分	42.12 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)	
1人当たり平均支給額	20,642 千円				

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成23年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当

(平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
対象地域無し	%	人	%

(4) 特殊勤務手当 (平成24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)	1,115 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	1,114,896 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)	0.6 %		
手当の種類(手当数)	11		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
看護師手当	診療所職員の看護師		0円
往診手当	診療所職員の医師	時間外の往診	往診料の50%
手術手当	診療所職員の医師	時間外の手術	手術料の50%
医師特別勤務手当	診療所職員の医師		給料の150%以内
生活相談員手当	老人福祉施設職員の生活相談員		0円
介護師手当及び介助員手当	老人福祉施設職員の介護師及び介助員		0円
看護師手当	老人福祉施設職員の看護師		0円
税務手当	税務課職員	賦課及び徴収に関する事務	0円
指導主事特殊勤務手当	教育委員会職員の指導主事		給料及び扶養手当の24%
特殊現場手当	クリーンセンター職員	ゴミ焼却業務	0円
地籍調査手当	建設課職員	現地での測量等	0円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	13,061 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	79 千円
支給実績(22年度決算)	8,885 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	68 千円

22年度決算の支給実績は一般会計のみ、23年度は全会計

(6) その他の手当 (平成24年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (23年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (23年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円 配偶者以外の扶養親族 ・1人につき 6,500円 (配偶者がいない場合は、そのうち 1人について 11,000円) ・特定期間(満15歳から満22歳まで) の間にある子1人につき 5,000円を加算	同		26,683 千円	286,914 円
住居手当	家賃23,000円以下 家賃 - 12,000円 家賃23,000円を超え55,000円未満 (家賃額 - 23,000円) × 1/2 + 11,000 円 家賃55,000円以上 27,000円	同		9,551 千円	217,068 円
通勤手当	交通用具を使用し、片道2～20kmま でを4区分し、月額2,000円から8,900 円まで支給	同		2,806 千円	39,525 円
管理職手当	総務課長 20,000円 課長及び総務課長補佐 12,000円	同		2,523 千円	157,695 円
初任給調整手当	医師に月額306,900円支給	同		0 千円	0 円
休日勤務手当	祝日法による休日及び年末年始の 休日に勤務1時間当たりの給与額に 1.25から1.5までの範囲内の割合を乗 じて得た額を支給	同		0 千円	0 円
夜間勤務手当	午後10時から翌日午前5時までの間 に対して勤務1時間当たりの給与額の 0.25を支給	同		0 千円	0 円
単身赴任手当	公署を異にする異動等に伴い、やむ を得ない事情により同居していた配 偶者と別居となった職員で、通勤距 離が60km以上の場合月額23,000円 を支給	同		0 千円	0 円
宿日直手当	宿直及び日直勤務1回につき4,200円	同		0 千円	0 円
管理職特別勤務手当	週休日又は祝日法による休日若しく は年末年始の休日等の勤務1回(6 時間を超えるもの)につき4,000円を 支給	同		0 千円	0 円

6 特別職の報酬等の状況（平成24年4月1日現在）

区 分		給 料	月 額	等
給 料	市 区 町 村 長	684,900 円 (減額前 761,000 円)	(参考)類似団体における最高/最低額 807,500 円 / 363,200 円	
	副 市 町 村 長	540,000 円 (減額前 600,000 円)	670,100 円 / 365,000 円	
報 酬	議 長	304,000 円 (円)	364,000 円 / 220,000 円	
	副 議 長	251,000 円 (円)	285,000 円 / 168,100 円	
	議 員	228,000 円 (円)	263,000 円 / 135,800 円	
期 末 手 当	市 区 町 村 長 副 市 町 村 長	(23年度支給割合) 2.95 月分		
	議 長 副 議 長 議 員	(23年度支給割合) 2.95 月分		
退 職 手 当	市 区 町 村 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	市 区 町 村 長	761,000円 × 在職年数 × 5	1,522万円	任期毎
	副 市 町 村 長	600,000円 × 在職年数 × 2.8	672万円	任期毎
	備 考			

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

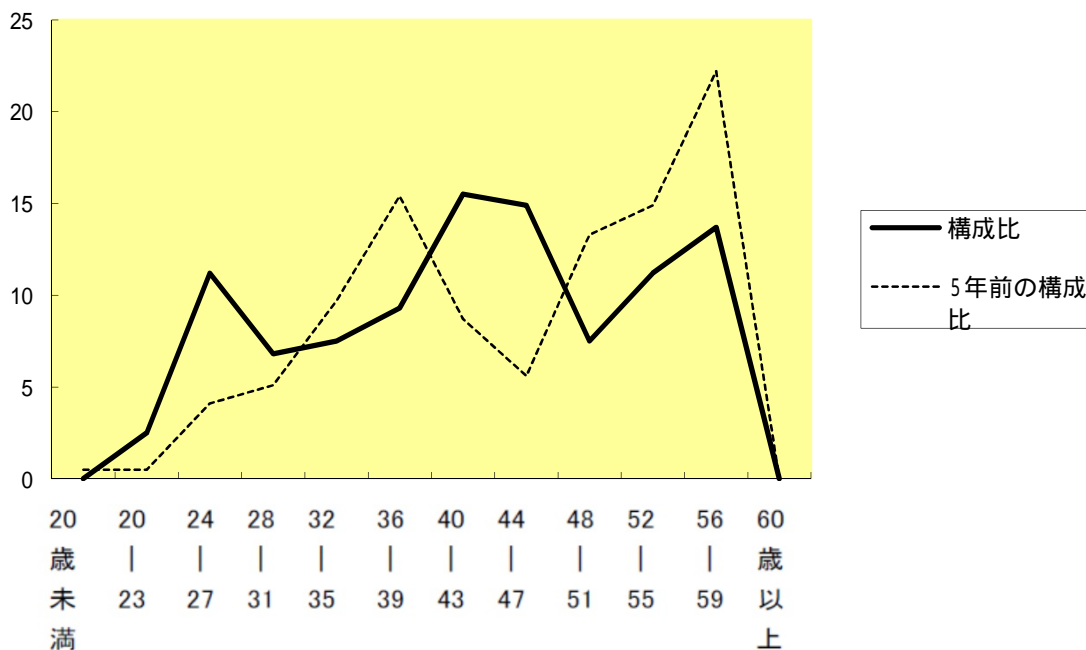
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由	
		平成23年	平成24年			
普通 会計 部門	一般 行政 部門	議会	2	2	0	要員見直しに伴う人員減 要員見直しに伴う人員増
		総務	28	25	-3	
		税務	7	7	0	
		民生	8	8	0	
		衛生	22	22	0	
農林水産		23	25	2		
商工		0	0	0		
土木	12	12	0			
	計	102	101	-1	<参考> 人口1万人当たり職員数 125.92 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 122.24 人)	
	教育部門	30	30	0		
	消防部門	0	0	0		
	小 計	132	131	-1	<参考> 人口1万人当たり職員数 163.32 人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 150.18 人)	
公 営 企 業 計 等 部 門	病院(診療所)	0	0	0	退職不補充に伴う減 退職不補充に伴う減	
	水道	4	3	-1		
	下水道	1	1	0		
	その他	27	26	-1		
	小 計	32	30	-2		
合 計		164	161	-3	<参考> 人口1万人当たり職員数 200.72 人	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況(平成24年4月1日現在)

(例) %



区 分	20歳 未満	20歳 ～ 23歳	24歳 ～ 27歳	28歳 ～ 31歳	32歳 ～ 35歳	36歳 ～ 39歳	40歳 ～ 43歳	44歳 ～ 47歳	48歳 ～ 51歳	52歳 ～ 55歳	56歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
職員数	0人	4人	18人	11人	12人	15人	25人	24人	12人	18人	22人	0人	161人

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

年度 部門別	19年	20年	21年	22年	23年	24年	過去5年間の 増減数(率)
一般行政	108	105	104	100	102	101	7 (6.5%)
教育	33	34	30	30	30	30	3 (9.1%)
普通会計	141	139	134	130	132	131	10 (7.1%)
公営企業等会計	54	49	43	38	32	30	24 (44.4%)
総合計	195	188	177	168	164	161	34 (17.4%)

(注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。